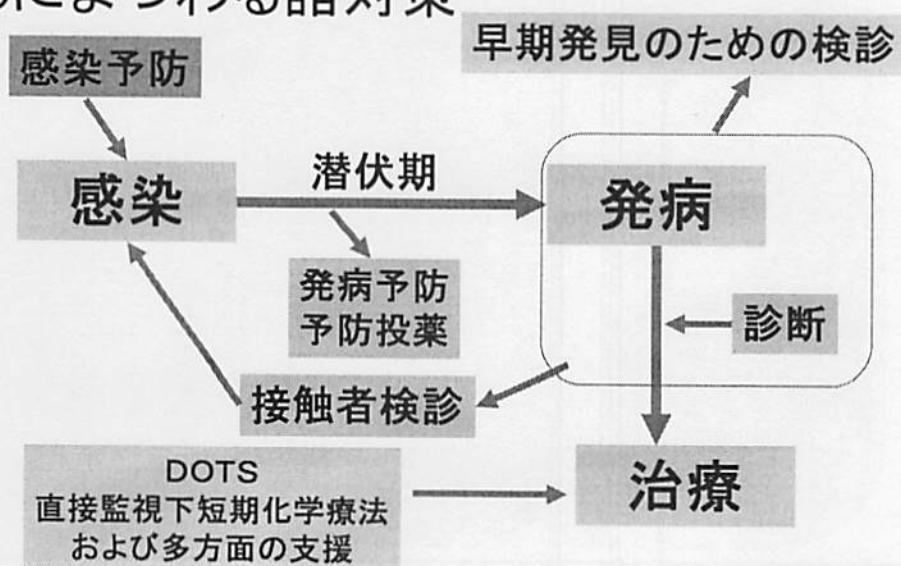


結核について

下京保健センター運営協議会
平成27年12月15日
下京保健センター

結核症の経過と それにまつわる諸対策



ここまでまとめ

「罹患率」からみると、一昨年から昨年にかけて
結核登録者は増加

発病者は高齢者に多いが診断が難しい。若年者においても受診のお
くれが目立つ

発病者の職業別にみるとより徹底した健康管理が重要

多方面の協力と理解が必須

普段からの
職場における健康管理

保健センターの結核対策

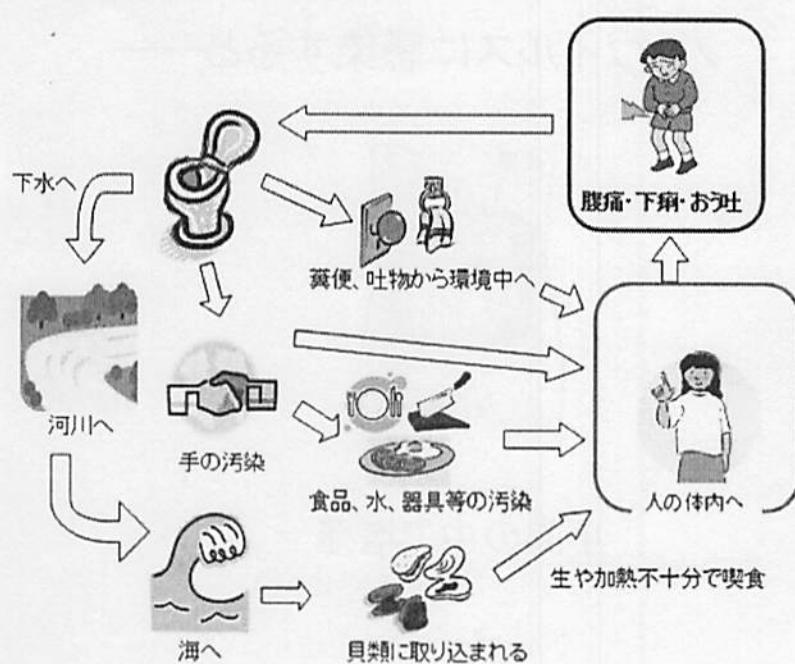
結核の撲滅

高齢者を支える
社会システム

結核医療の充実

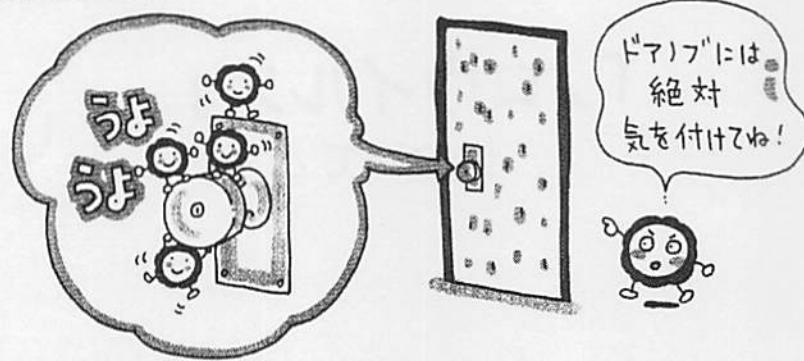
社会的弱者を支える
福祉システム

「ノロウイルス」 について



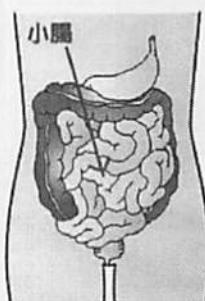
/ノロウイルスが付着しやすい所

用便のあと手洗い前に
ドアノブ(他人が手を触れるところ)には
触らないこと



丸山務 監修、西尾治他著:ノロウイルス現場対策～その感染症と食中毒. 幸書房. 2006年3月、より

ノロウイルスに感染すると----



小腸の中で増殖

12~48時間後



便や吐物の中にノロウイルス

そのメカニズムは？？？

まとめてみると

- 潜伏時間 12~48時間
- 突然の嘔気嘔吐 下痢 発熱
- 乳幼児~高齢者が罹患
- ヒトヒト感染
- 食中毒
- ほとんどは軽症
- ウィルスは症状消失後2週間~1ヶ月排出
- 職場復帰症状消失3日目以後、発症後1週間